

日時 2009年3月2日(月)14:00~16:40 会場 富山県高岡文化ホール
日本貿易振興機構(ジェトロ富山)・未来観光戦略会議



雷鳥イメージ カラーコード
詳しくは裏面をご覧ください

観光と物流 V.I.T フォーラム



VISIT(国内外誘客)・INVEST(国内外投資)・TAKAOKA

～ロシアとの観光・物流・産業振興を通じたまちの創り方～

プログラム

13:30

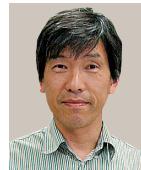
会場、受付

14:00

開会挨拶

14:10~14:40

講 演



司会／温井邦彦氏(ぬくいくにひこ) [ジェトロ富山]

1980年ジェトロ入会。東京本部国際交流部、金沢事務所勤務を経て1987年から1991年イタリア・ミラノ事務所にて調査(イタリア産業、経済)担当ディレクター。1998年から2001年アメリカ・サンフランシスコ事務所次長。2001年7月より富山事務所所長。

日本貿易振興機構(ジェトロ)富山貿易情報センター

〒930-0866 富山市高田527(情報ビル2階)

TEL: 076-444-7901 FAX: 076-444-7903



発展するロシア：日本との交流拡大の可能性

講師／中尾千恵子氏(なかおちえこ) [株式会社マルナカインターナショナル 代表取締役]

1970年(株)小松製作所(現コマツ)入社。1976年株式会社マルナカインターナショナル設立。1994年ロシアビジネスに特化した業務を開始。2002年モスクワに現地法人設立、現在に至る。

14:40~15:00

講 演



ロシア(沿海州)からみた日本(富山県)と今後の関係

講師／クラコフ・ワシーリー・フセヴォロドヴィチ氏(KULAKOV Vasili Vsevolodovich) [在新潟ロシア総領事]

1972年モスクワ国立国際関係大学卒業、ロシア(ソ連)外務省入省、1977年-1981年ロシア(ソ連)大使館通訳、1981年-1985年ロシア(ソ連)外務省、1985年-1990年ロシア(ソ連)大使館通訳、1991年-1993年モスクワ国立大学講師、1993年-1996年ロシア外務省、1996年-1999年ロシア大使館参事官(Counsellor)、2000年-2003年ロシア外務省参事官(Senior Counsellor)、2003年-2005年ロシア外務省上級参事官(Chief Counsellor)、2005年6月より新潟ロシア連邦総領事館 総領事(現職)に至る。

15:00~15:20

講 演



世界同時不況のなかで富山県の国際観光について考えること

講師／廣光俊昭氏(ひろみつとしあき) [富山県理事(観光・地域振興局、知事政策室担当)]

東京大学教養学部卒、92年大蔵省入省。英・オックスフォード大学院修了後、銀行局、大臣官房、世界銀行(在ワシントンDC)、主計局などを経て、07年7月富山県生活環境文化部次長。08年4月より富山県理事(観光・地域振興局、知事政策室担当)。

15:20~15:40

講 演



ロシアと高岡市の交流の拡大に向けて

講師／橋慶一郎氏(たしばなけいいいちろう) [高岡市長]

1984年東京大学法学部卒業、84年北海道開発庁入庁、89年ケンブリッジ大学院修士課程修了、91年北海道開発庁企画室開発専門官、93年北海道開発庁退官、93年伏木海陸運送株代表取締役副社長、95年伏木海陸運送株代表取締役社長、01年(社)富山県経営者協会副会長、03年高岡商工会議所副会頭、04年伏木海陸運送株代表取締役会長、04年高岡市長、現在に至る。

15:40~16:40

パネルディスカッション

ロシアとの 観光・物流・産業振興を 通じたまちの創り方

コーディネータ 温井邦彦氏

パネリスト 中尾千恵子氏、

クラコフ・ワシーリー・フセヴォロドヴィチ氏

廣光俊昭氏、 橋慶一郎氏、

野村允氏、 松原吉隆氏



野村允氏(のむらまこと)

[環日本海貿易交流センター貿易投資アドバイザー]

金沢大学法文学部法学科卒、54年北陸銀行入行。(財)北陸経済研究所総括研究員経て、現在、北陸環日本海経済交流推進協議会(北陸AJEC)理事、中国吉林大学東北アジア研究員客員教授、中国大連大学客員教授。環日本海総合研究機構(INAS)理事、ロシア・極東地域経済研究会委員、未来観光戦略会議理事。



松原吉隆氏(まつばらよしたか)

[未来観光戦略会議会長/とやまITベンチャー協議会会長]

富山経済同友会常任幹事・新幹線等対策委員長、北陸経済連合会理事・広域観光推進委員、高岡南部地域活性化推進協議会副会長・地域開発部会長

未来 観光 戦略 会議
<http://www.miraikanko.net>

16:40

終 了



観光と物流 V.I.T フォーラム

VISIT(国内外誘客)・INVEST(国内外投資)・TAKAOKA

ロシアとの観光・物流・産業振興を通じたまちの創り方

日時 2009年3月2日(月) 14:00~16:40 (*13:30より受付開始)

会場 富山県高岡文化ホール

参加費無料 *事前登録が必要です。
申し込み期限2009年2月27日(金)

【言語】日本語

【開催目的および背景】

観光

- 富山県は魅力ある地域観光資源を持ち、環日本海諸国から多くの観光客を集めている。地域観光資源とは「世界遺産・五箇山」や世界遺産を目指している「立山・黒部」、「近世高岡の文化遺産群」はじめ温泉、スキー場、ゴルフ場、豊かな農漁村など緑水・自然に由来するものと環日本海諸国との海上航路、航空路があるが、富山県は相対的に恵まれていると言える。一方これまでの地域特有の自然歴史文化型に加え、地域都市消費文化型の魅力ある高サービスが提供されることで経済効果が大きく違うことが指摘されている。
- 富山県とロシア沿海州との間には、富山空港からウラジオストクの間に週2便の航空路と、高岡伏木港万葉埠頭からウラジオストク港までルーシー号が週1往復している。3月末からは航空便が週2便から週1便に減便されるが、機材が150人乗りのエアバスに大型化される。
- 現在、富山県のスキー場にもロシア人スキーヤーの来訪がある。富裕層が伸張しているロシア沿海州からさらにスキー客が訪れてくれることが期待される。
- 北海道ニセコ地域などでは、豪州企業による投資など、観光産業における外国投資が地域活性化に繋がる事例が見られる。

物流

- ロシアとの物流に目を向ければ、ロシア西部へ立地の進む日系企業への資材の供給、拡大するロシア市場への消費財の輸出など、欧州経由との競争はあるものの今後の発展が期待されている。
- 08年開業の東海北陸自動車道及び2014年開業予定の北陸新幹線を生かす環日本海交流に向かって、積極的に具体的な行動を起こすことが求められている。

まとめ

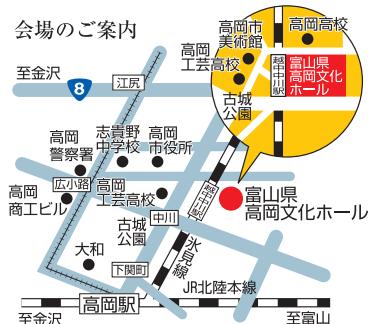
- 伏木富山港・富山県を環日本海のゲートウェイ(交流起点)に・富山の地の利を生かした人流・物流戦略を!!
— 東京・名古屋から東アジア・EUへ —
ロシアへの人流・物流が開けることで、高岡・富山県が **どう地の利を生かしどう変わるか。**
- 富山県の持続的な発展を図るために、急速な経済成長を続けるロシアをはじめとする環日本海地域等との物流の活性化、観光誘客を進め、地域観光・物流資源をさらに活用し多様な産業振興、地域経済活性化を促進できなかいかを考えるのが今回のフォーラムの目的である。

日本貿易振興機構 <http://www.jetro.go.jp> 未来観光戦略会議 <http://www.miraikanko.net>
(ジェトロ富山) E-mail toy@jetro.go.jp E-mail vit@cdl.ne.jp

主 催 日本貿易振興機構(ジェトロ富山)・未来観光戦略会議

共 催 高岡市、北日本新聞社

後 援 富山県、富山県国際経済交流推進協議会、富山県商工会議所連合会、高岡商工会議所、富山県商工会連合会、富山経済同友会、富山県新世紀産業機構、富山県観光連盟、富山県中小企業団体中央会、高岡南部地域活性化推進協議会、経済・観光団体、報道機関 他

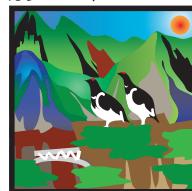


■開催事務局／問い合わせ・申し込み先 (株)シーデーエル内

URL <http://www.cdl.jp/>
〒933-0813 富山県高岡市下伏間江331
TEL:0766-28-5050
FAX:0766-28-5051
E-mail vit@cdl.ne.jp

■申し込み方法

別添の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお送りください。
カラーコード



カラーコード知っている?

次世代二次元コード「カラーコード」を読み取ることで「VITフォーラムケータイサイト」へアクセスできます。

富山をもっと元気にカラフルに!

カラーコードは **デザイン性がすごい!**

色情報で表現したマーケティングの世界を変える二次元コード。

紙のみならず看板ディスプレイ・車・TV・雑誌・バッグ・衣服などあらゆる媒体可能。

方法手順

①カラーコードを読み取るにはカラーコードリーダー(読み取りソフト)を携帯電話にダウンロードしてご利用下さい。

②ダウンロード先は

携帯各キャリア共通

<http://czip.jp> 無料

FAX申込用紙 V.I.T フォーラムに申し込みます。

FAX: 076-444-7903

FAX: 0766-28-5051

会社・団体名	参加者お名前	
住 所	①	
電 話 番 号	②	
E-mail	③	